

第3回イクメンセミナー

『サイエンス遊び&おもちゃづくり』が開催されました。

飯島町学校支援ボランティアわくわくのみなさんに来ていただき、3回目のイクメンセミナーが行われました。

前半は**サイエンスショー**。

まずは、力の強い磁石を触らせてもらいました。3歳から小学校低学年と比較的小さな子どもたちが多かったのですが、話を聞くのが上手なだけでなく、積極的に質問をし、「僕も触らせて」「どうして?」「見せて!」などと言いながら楽しみました。子どもも大人もびっくりすることが多くありました。

会場には大きな段ボール装置があり、来たときから気になっていたようです。この装置の出番がきました。色のついた煙で、空気を飛ばします。空気はどのように飛んでいくかを見ました。さらには1人ずつ空気方の発射体験もしました。出てきた煙を追いかけたり、触ろうとしたり、楽しく仕方ないようす。そんな実験の合間に、わくわくの方からお父さんたちに家でできる実験のやり方や遊び方もアドバイスをしてくださいました。



後半は**おもちゃ作り**です。

一つ目は回転子。針金をくるくるまいて、伸ばして・・・。父さんやおじいさんが一緒にやってくれるので、すぐに完成しました。ばね上に短い針金を置くと、針金の中をくるくると回ながら降りてきます。ついつい何回もくりかえし遊んでしまう不思議なおもちゃでした。



次は、空気で飛ぶロケット作り。たれ瓶とストローで作ります。ふたに開けた穴にストローをつけて発射台の出来上がり。すこし太め目のストローで飛んでゆくロケットを作り二つを組み合わせ、飛ばします。こちらもある間に出来上がり、すぐに子どもたちはロケット飛ばしに夢中。的当てをしたり、天井まで飛ばしたり、セミナー終了後も外で遊び続ける子どもたちもいました。



これで30年度の3回のイクメンセミナーが終了しました。参加者の中には皆勤賞の親子もいました。これをきっかけにますます男性も育児を楽しんで頂ければ嬉しいです。箕輪町では育児を楽しむ男性をこれからも応援します。

